

令和 4 年度事業の総括

1. 食の安全安心の確保

(1) 良好、安全な食材の調達

- ①生鮮食品は、基本的に国内生産のもので産地が明らかなものを使用しました。
- ②果物は、国内生産のもので減農薬のものを使用しました。
- ③加工食品等は、食品添加物や遺伝子組み換え食品の使用を極力抑えたもので、材料の配合割合などが明らかなものを使用しました。
- ④地場野菜の取入れを引き続き推進しました。

(令和 4 年度) : 19, 779. 3kg (野菜全体使用量の 18. 24%)

※参考(令和 3 年度) : 18, 963. 0kg (野菜全体使用量の 18. 23%)

- ⑤農薬や細菌の検査を実施し、良好で安全な食材の調達に努めました。

細菌等検査 : 67 検体

(農薬関係 8 検体、細菌関係 40 検体、金属関係 3 検体、食器類 12 検体、飲用水 4 検体)

0-157 検査 : 110 検体

(2) 放射能への対応

放射能検査などを実施し、良好で安全な給食の提供に努めました。

- ①外部機関による放射能検査の実施
- ②丁寧な食材洗浄の励行
- ③保護者等への情報提供 (食材の予定産地、放射能測定の結果)
 - ・食材の予定産地の公表 : 毎月 1 回
 - ・外部機関による放射能検査 : 79 検体
 - 保護者への情報提供 : ホームページ及び書面 (適宜)

(3) 給食の充実

- ①適切な栄養摂取が図れるように献立内容を工夫し、健康の保持増進を目指しました。
- ②旬の食材を使用し、季節を感じる給食の提供に努めました。
- ③米飯給食の拡大に努め、週 3 回以上の実施を目指しました。

米飯給食 (令和 4 年度) : 週 3. 67 回 (小学校)、週 3. 68 回 (中学校)

※参考 (令和 3 年度) : 週 3. 60 回 (小学校)、週 3. 66 回 (中学校)
- ④児童及び生徒が喜ぶ給食の提供はもちろんのこと、苦手な食材の克服や給食ならではの献立にも努めました。
- ⑤市内の調理・製菓のプロフェッショナルを養成する学校「エコール辻東京」及び「くにたち図書館」とのコラボ給食を企画・実施いたしました。
- ⑥卒業する児童生徒に行ったアンケートによるリクエスト献立を実施いたしました。
- ⑦季節や記念日などに因んだ行事食を積極的に活用いたしました。
- ⑧未就学児とその家族向けの試食会を企画・実施いたしました。 ・ 7 回実施 試食者数 70 名
- ⑨「くにたち食育推進・給食ステーション」開設を鑑み、地場農産物の更なる活用促進のため、市内若手農家の方々がメンバーの一部である「NPO 法人『くにたち農里 MEM』」と新規参入に向け協議を進めていきました。

(4) 食物アレルギーへの対応

- ・献立内容の詳細資料や食材の成分関係資料の提供に努めました。

対応者数：小学校 99 名、中学校 31 名 ※参考（令和3年度）小学校 102 名、中学校 30 名

- ・アレルギー事故防止のために食物アレルギー対応マニュアルに基づき、学校及び保護者との情報共有を始めとした連携体制を図っています。
- ・令和5年度第2学期から始まるアレルギー等対応食に向けて、「国立市学校給食食物アレルギー等対応検討協議会」を立ち上げました。

(5) 衛生管理の徹底

- ①職員に対する衛生講習を実施しました。
- ②職員の細菌検査を実施しました。
- ③学校給食法に基づく学校給食衛生管理基準の順守に努めました。

職員衛生講習会：4回、職員細菌検査：24回（月2回）

学校給食衛生管理基準に基づく点検：施設点検3回、日常点検（給食実施日毎日）

2. 食育の推進

(1) 食に関する理解の促進

- ・献立メモ等の情報提供に努めました。
- ・「くにたちの学校給食食育ビジョン」を策定いたしました。

(2) 学校との連携

- ・残菜集計データの提供、食育関連授業等を行いました。
献立メモ：給食実施日毎日（小学校）、55回（中学校）
- ・現給食センターの見学が実質的に最後の年度となることから、学校に児童生徒のセンター見学を積極的に企画していただくよう懇願いたしました。

3. 円滑な運営管理の実施

(1) 給食費事務

- ・未納入給食費は給食の提供に影響が生じるので、未納入給食費が発生しないよう給食費徴収の徹底を図りました。
- ・昨今の物価高騰を鑑み、給食の質や量を維持することを目的に給食費会計の安定した収支に資するため、国の地方創生臨時交付金を活用して、19,910千円を充当いたしました。

(2) 各種委員会の運営

各種委員会の円滑な運営に努め、給食センターの適正かつ円滑な運営に努めました。

- ①学校給食センター運営審議会：6回開催
- ②学校給食献立作成委員会：8月を除き毎月開催
- ③学校給食用物資納入登録業者選定委員会：7月を除き毎月開催
- ④給食主任会：2回開催

令和4年12月31日現在

給食費	年度	調定額（円）	収入額（円）	未収入額（円）	収納率
現年度	R 4	183,428,997	181,249,024	2,179,973	98.81%
	R3（参考）	182,565,899	179,844,775	2,721,124	98.51%
過年度	R 4	8,417,421	292,363	8,125,058	3.47%
	R3（参考）	8,756,183	199,007	8,557,176	2.27%

※今後の課題

第2学期から新たに「くにたち食育推進・給食ステーション」において給食提供が開始されることを鑑み、現給食センターからの円滑な業務移行と良好で安定した給食提供が保持できるよう万全を期す。